

# いけすの底から湧いてきた魚

その道の駅では、夏になれば外の川沿いのスペースを利用してガーデンが開かれる。

お酒を飲み景色を楽しみながら、そのガーデンのメインである鮎を食べる夏限定の恒例サービスである。

遠くから来られる人も多い。

その周辺はドライブウェイとして人気で、山々を通り抜けるコースはツーリングにも最適。

少し足を伸ばせば海もある。

釣り、カヌーなど川の遊びも豊富である。

だけどその夏だけ、

どういわけか・・・・・・・・・・。

川沿いで一人の旅人がラッパを鳴らしていた。

妙に奇怪で不気味で不思議な音がした。

黒いあごひげが腹部まで伸びた旅人。顔はどす黒い。コック長のよ  
うな1メートルくらいの長いコック帽をかぶっていた。

その顔つきはどこまでも無表情だった。。。。。

そこでアルバイトをしていた俺。

夏限定の爽やかなアルバイトだ。

お客さんの一人がおっしゃったことが印象深い。

「このスペースの雰囲気はなかなか出せないよ。立地的なのもいいのかもしれないね。あまりこのレベルは知らないねえ」

体験版は以上になります。ご読了ありがとうございました。